【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2001-22434(P2001-22434A)
【公開日】平成13年1月26日(2001.1.26)
【出願番号】特願平11-196465
【国際特許分類】
Ｇ０５Ｂ　23/02　(2006.01)
Ｆ０２Ｄ　41/34　(2006.01)
Ｆ０２Ｄ　45/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０５Ｂ　23/02　３０１Ｍ
Ｆ０２Ｄ　41/34　Ｗ
Ｆ０２Ｄ　45/00　３４５Ｚ
Ｆ０２Ｄ　45/00　３７６Ｂ
Ｆ０２Ｄ　45/00　３７６Ｆ
Ｆ０２Ｄ　45/00　３７６Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成18年7月6日(2006.7.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】　車両用内燃機関の動作状態を検出するセンサからの計測データを用いて内燃機関を制御するためのプログラムをストアするプログラム用メモリと、センサとプログラム用メモリとの出力に応答して内燃機関を制御する処理手段と、を備えた内燃機関制御装置の出力に応答し、センサの出力を時間経過に伴って表示する内燃機関の制御状態表示装置において、
センサの出力を演算する演算式を設定する演算式設定手段と、
演算式設定手段の出力に応答し、処理手段に与えられるセンサの出力のうち、前記演算式で用いられるセンサの出力を読出す読出し手段と、
演算式設定手段と読出し手段との各出力に応答し、読出されたセンサの出力を用いて前記演算式を演算する演算手段と、
処理手段および演算手段の出力のうち、表示手段によって表示すべき出力を選択して表示手段に表示させる選択手段とを含むことを特徴とする内燃機関の制御状態表示装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
また本発明は、車両用内燃機関の動作状態を検出するセンサからの計測データを用いて内燃機関を制御するためのプログラムをストアするプログラム用メモリと、センサとプログラム用メモリとの出力に応答して内燃機関を制御する処理手段と、を備えた内燃機関制御装置の出力に応答し、センサの出力を時間経過に伴って表示する内燃機関の制御状態表示装置において、
センサの出力を演算する演算式を設定する演算式設定手段と、

演算式設定手段の出力に応答し、処理手段に与えられるセンサの出力のうち、前記演算式で用いられるセンサの出力を読出す読出し手段と、

演算式設定手段と読出し手段との各出力に応答し、読出されたセンサの出力を用いて前記演算式を演算する演算手段と、

処理手段および演算手段の出力のうち、表示手段によって表示すべき出力を選択して表示手段に表示させる選択手段とを含むことを特徴とする内燃機関の制御状態表示装置である。